

WTW-ADC205HJPW

取扱説明書

株式会社 塚本無線

三重県鈴鹿市磯山1丁目16-21

TEL:059-387-8000 FAX:059-387-6999

安全上の注意

【警告】

● 煙が出ている、そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
● 内部に異物を入れないでください。金属類や、可燃物が内部に入っている場合、火災・感電の原因となります。
● 落としたり、キヤネットを破損した場合は、すぐに電源を切ってください。コネクタを使用している場合は、すぐにコネクタから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
● コード類・プラグ類が濡れたり、水に濡れた場合は、すぐに電源を切ってください。コネクタを使用している場合は、すぐにコネクタから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

● 修理・改造・分解しないで行ってください。火災・感電の原因となりますので、点検・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。本製品を分解・改造をした保証期間内であっても保証対象外となる場合があります。
● 内部に異物を入れないでください。金属類や、可燃物が内部に入っている場合、火災・感電の原因となります。
● 歩中や、乗り降りしたまま使用しないでください。火災・感電の原因となります。
● 航空機内で使用するときは、航空会社の指示に従ってください。離着陸時に本機を使用することは禁止されています。指針に従わず使用すると、運行装置に影響を与え、事故につながるおそれがあります。

設置するとき

● 野外や風呂、シャワー室など、水のかかるおそれのある場所には設置しないでください。火災・感電の原因となります。
● 上に物を置かないでください。金属類や、花びら、コンクリート・化粧品などの液体が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。重いものを乗せると故障の原因となります。
● 本機は、振動の無い安定した場所にて設置してください。振動を与えると、故障の原因となります。
● 閉め切った自動車内・スタートなどのおぼろげに設置しないでください。故障・火災・感電の原因となります。
● 本製品を作動させずに移動・持ち運びをしないでください。故障・火災・感電の原因となります。

注意

● 湿度の高い場所に置かないでください。直射日光の当たる場所・閉め切った自動車内・スタートのそばなどに置くと、火災・感電の原因となります。また、破損、その他部品の劣化や故障の原因となる場合があります。
● 燃気・油煙・ほこりの多い場所に置かないでください。加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因となる場合があります。
● 移動させる場合は、本機の接続を全て外してください。接続したまま移動させると、火災・感電・故障の原因となる場合があります。

ACTAについて

● ACTAの電源プラグは家庭用交流100Vのコネクタに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。
● ACTAの電源プラグを分解・改造・修理しないでください。火災・感電の原因となります。
● ACTAの電源プラグは、備わった延長するなどの加工をしたり加熱したりしないでください。
● ACTAの電源プラグは、無理に曲げたり、ねじり、重いものを乗せたり、挿入したりしないでください。
● ACTAの電源プラグの電源プラグの刃や、刃の取り付け面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜き、ゴミやほこりを取り除いてください。火災・感電の原因となります。
● ACTAの電源プラグの近き人やホットカーペットの上に置かないでください。火災・感電の原因となります。
● 濡れた手でACTAの電源プラグを抜き差ししないでください。火災・感電の原因となります。
● ACTAの電源プラグを接続するときには、コードを引っ張らないでください。火災・感電の原因となります。
● ACTAの電源プラグは、指定以外のACTAコネクタを使用しないでください。指定以外のACTAコネクタを使用すると、火災・感電の原因となります。
● 長期間で使用にならない場合は必ずACTAコネクタをコネクタから抜いてください。万一故障した場合、火災・感電の原因となります。
● ACTAの電源は本機以外の用途に使用しないでください。
● ACTAの電源はコネクタの奥まで差し込んでください。確実に差し込まないと、火災・感電の原因となります。

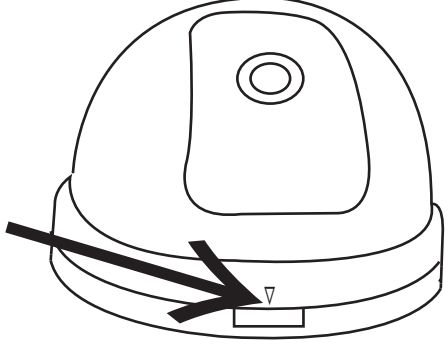
ACTAについて

● 指定されたACTAプラグを使用してください。指定以外のものを使用すると、破裂・発火の原因となります。
● ACTAプラグを加熱・分解・ショートをしたり、火の中へ投入しないでください。破裂・発火の原因となります。
● ACTAプラグの近くに、金属や水気のあるものを置かないでください。電極（+端子と-端子）に接触すると、ショート・破裂・発火の原因となります。
● ACTAプラグが本体にしっかりと取り付けられているか確認してください。正しく取り付けられていないと、火災・感電の原因となります。
● ACTAプラグを指定された充電方法以外で充電しないでください。破裂・発火の原因となります。

免責事項について

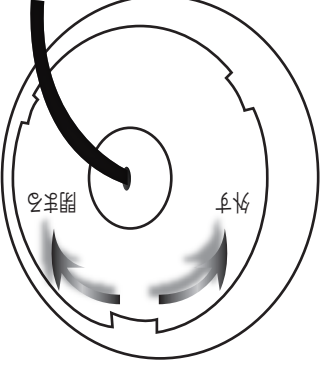
● 地震や雷などの自然災害および当社・販売店の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下の使用によって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
● 本製品の使用または使用不能から生ずる随時的な損害（事業利益の損失・事業の中断など）に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
● 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
● 当社が関与しない接続機器・ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
● 本製品の誤動作・故障により発生した事故・トラブルに関して弊社及び販売店は一切の責任を負いかねます。
※本製品に該品に関するお問い合わせがあります。

カバー取り外し



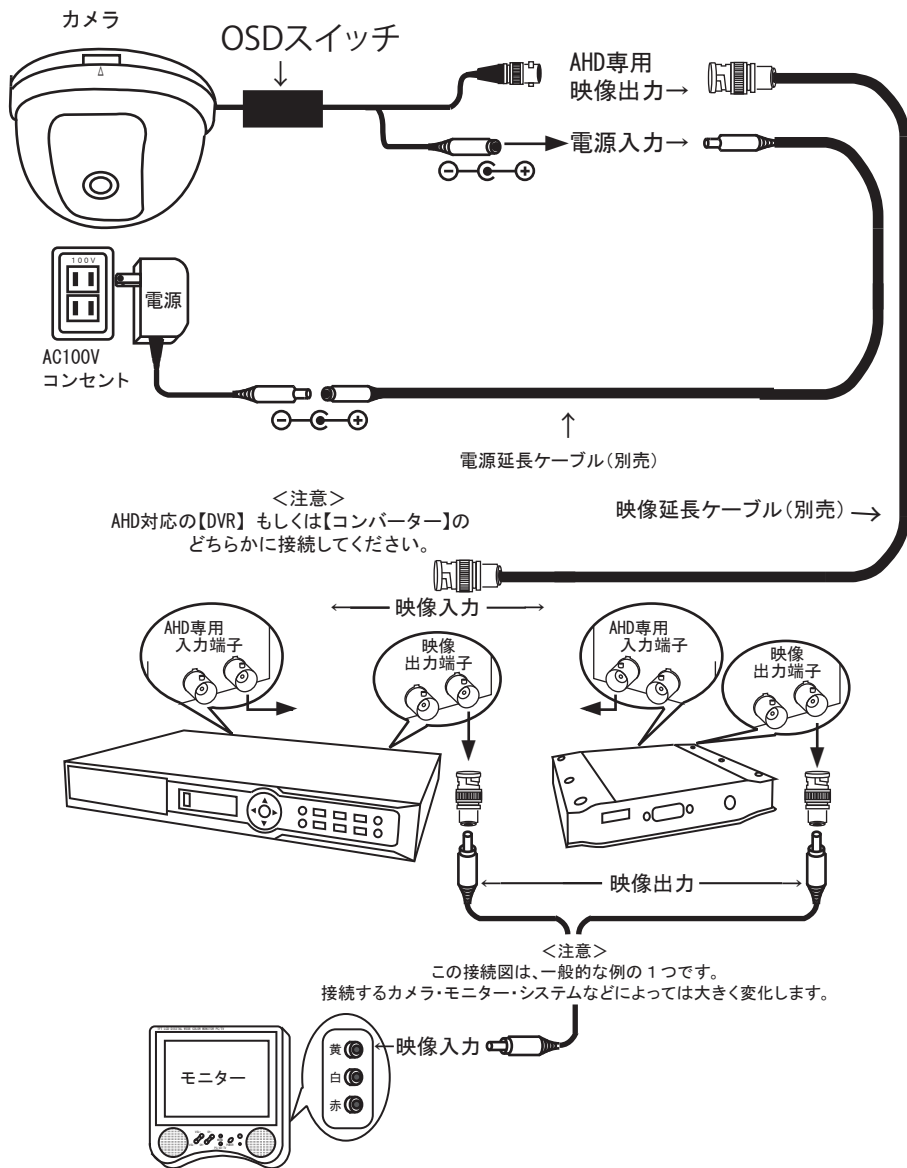
矢印のボタンを押すとカバーが外れます
シスのボタン調整ボタンの矢印を
合わせてカバーをして下さい

天付け部



カメラのボトムカバーを外した後
内部のツツを
手で解除しながら
カバーの黒い部分だけを
反時計回りに
回すとカバーが外れます

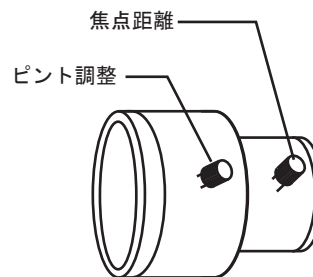
開めるときはカメラ前面に合わせて時計回りに回すと開まります



安全上のご注意

目次	P2
メニュー設定	P3
①レンズ	P3
②露出	P3
③BACKLIGHT	P3
④白キズ補正	P3
⑤デイ&ナイト機能	P4
⑥NR	P4
⑦スペシャル機能	P4
⑧調整	P4
接続図	P5

レンズ調整

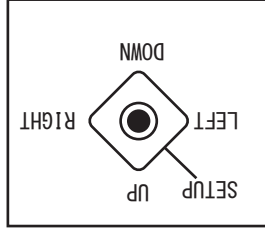


カメラのカバーを外すと、左図のレンズがむき出しになります。レンズについているトリマーを緩めてから調整を行ってください

<注意>

- トリマーは緩めすぎると、外れるのご注意下さい
締めすぎてもネジ山が潰れますので、レンズが動かない程度で、とめて下さい
- 調整後は必ずカバーをしっかりと締めて下さい

SETUPを押すと、メニューが表示されます。メニュー表示中の動作は下記の通りです。



●SETUP : 押すとメニュー表示されます。

●UP : 上移動ボタン

●RIGHT : 数値・設定変更右移動ボタン / 長押しAHDモード切替

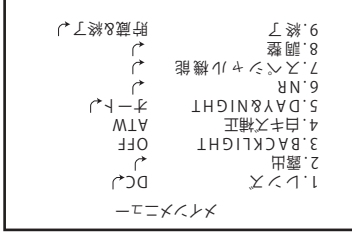
●LEFT : 数値・設定変更左移動ボタン / 長押しAHDモード切替

●DOWN : 下移動ボタン

※フロッピーをご利用になられる場合は、フロッピー対応のDVRをご使用ください。

SETUPを押すと下記メニューが表示されます

本製品の各設定は下記のメニュー画面で設定して下さい



1. レンズ / LENS

本製品は DCに設定されております。

2. 露出 / EXPOSURE

撮影時の露出(明るさ)に関する設定を行います

AGC : 明暗差を均一調整ができます

SENS-UP : 感度を上げて夜間や暗い場所でも明るく撮影できます
※動きのある被写体がブレる可能性があります

明るさ : 映像の明るさを調節ができます

D-WDR : 逆光状態で被写体の明暗部分を自然の明るさに調整できます

DEFOG : 霧や激しい雨で霞んだ映像を補正します

3. BACKLIGHT / 逆光補正

撮影する際に逆光の状態の場合カメラの露出レベルを高くて適正な露出となるよう自動的に調節する機能です

BLC : 明暗差を均一化する逆光補正です

HSBLC : 強烈な光で被写体が白飛びするのを防ぐ逆光補正です

4. 白キズ補正 / WHITE BAL 映像の色彩を調整するホワイトバランス機能です

ATW / AMB / マニュアル / 室外 / 室内 / 室外 / 室内 / AMC ←セットから選択できます

5. DAY&NIGHT / ナイト / 明るさでカラー・白黒に切り替えを行います 固定設定も可能です

カラー / オート / EXT / 白 / 黒 から選択できます

6. NR / ノイズリダクション 映像にノイズが生じるのを抑制する設定できます

2DNR : 個々のフレームからノイズが表示されるピクセルを特定してノイズ抑制します (被写体の境界のにじみが生じる事がある)

3DNR : 連続したフレームからノイズが表示されるピクセルを特定してノイズ抑制します (被写体が動くとブレが生じる事がある)

7. スピシャル機能 / SPECIAL カメラタイトルや映像反転、トライバシー設定などができます

CAM TITLE : カメラにタイトルを設定表示させることができます

D-EFFECT : 映像の固定化・反転・色調反転が設定できます

動き検知 : 動きのある被写体を可視化して判別しやすくなります

トライバシー : トライバシーゾンの設定ができます

言語 : メニューの言語変更ができます

欠陥画像補正 : カメラに付着した汚れやドット抜けを自動補正します

RS485 : 本製品では使用しません

8. 調整 / ADJUST

カメラの出力信号の規格を設定ができます

SHARPNESS : 映像のシャープさを調整できます

モニタ : 接続されているディスプレイに合わせた設定に変更

できます。

レンズ沈み補正 : 画面中央と周囲の明るさの差を補正設定できます

ビデオアウト : 映像信号の規格を変更します

※通常NTSC以外変更しないでください

9. 終了/EXIT

メニューを消して通常画面に戻ります

貯蔵終了 : 変更した設定を保存してメニューを閉じます

貯蔵しない : 変更した設定を保存せずにメニューを閉じます

リセット : カメラの設定を工場出荷設定にしてメニューを閉じます